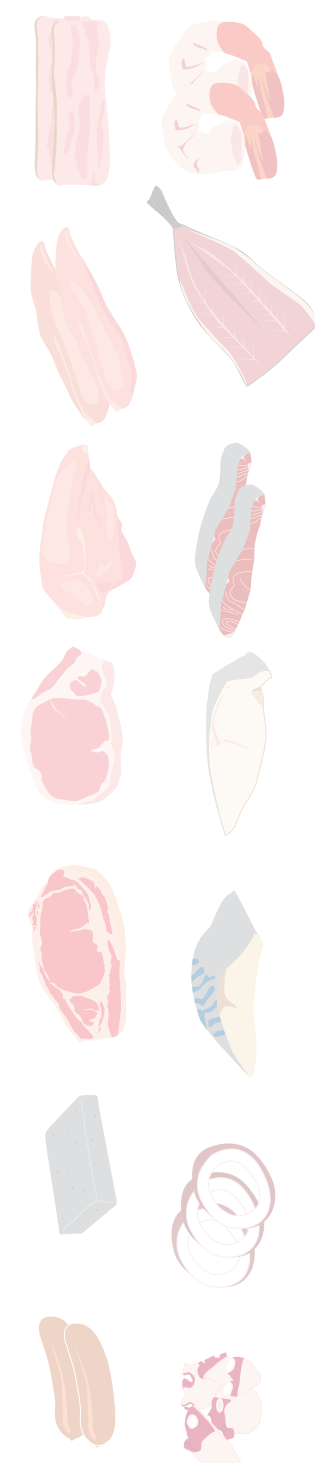


合志物産販売(株) 御中

「志来菜彩物産館ネット販売」のご提案

2020年5月吉日

Creative room takes
TAKAO クリエイティブ ルームタカオ
cr_t





ごあいさつ

この度は、「志来菜彩物産館ネット販売」のご提案の場をいただき、感謝申し上げます。

御社ホームページを見させていただきましたところ、通信販売紹介のページが「準備中です。今しばらくお待ち下さい。」との表記となっております。

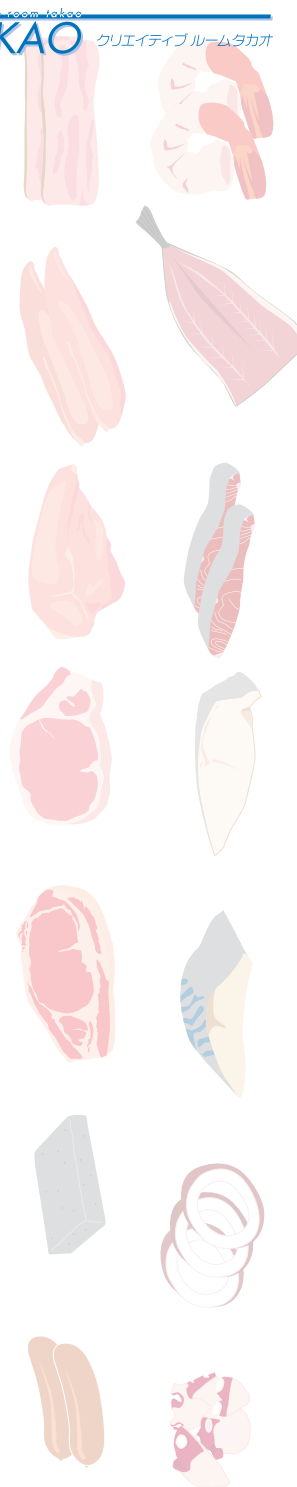
まだ作成されていないようでしたら、誠に勝手ながら、「ネットショップ開設実績 3年連続 No.1 のBASE (ベース) <https://thebase.in>」という、ネットショップ開設サービスサイトをご提案させていただきます。

様々なネットショップ開設サービスがある中で、BASE (ベース) は「誰でも簡単にネットショップが開設できる」など、様々なメリットがございます。しかし、メリットがある反面、当然デメリットもあります。後述いたします。

BASE (ベース) をご存知の方もいらっしゃるかと思います。また、その良し悪しを体感している方がいらっしゃるかもしれません。なにせ、全国でショップ開設数 900,000 ショップオーナー (個人・法人) がいるようです。

今回は、まずはBASE (ベース) を提案させていただくことが第一歩です。その上で、ネット販売を始める方向で議論していただき、様々なネットショップ開設サービスをお決めになられてはいかがでしょうかでしょう。

ぜひご検討いただきますよう、よろしくお願いいたします。



BASE (ベース) のメリット

BASE (ベース) をおすすめする理由とそのメリットを列挙いたします。

①お試し感覚で使える

1. **無料**でネットショップが開設できる
2. 誰でも簡単！特別な PC スキルは不要
3. 初心者向けサポートが整っている

②圧倒的にメリットが多い

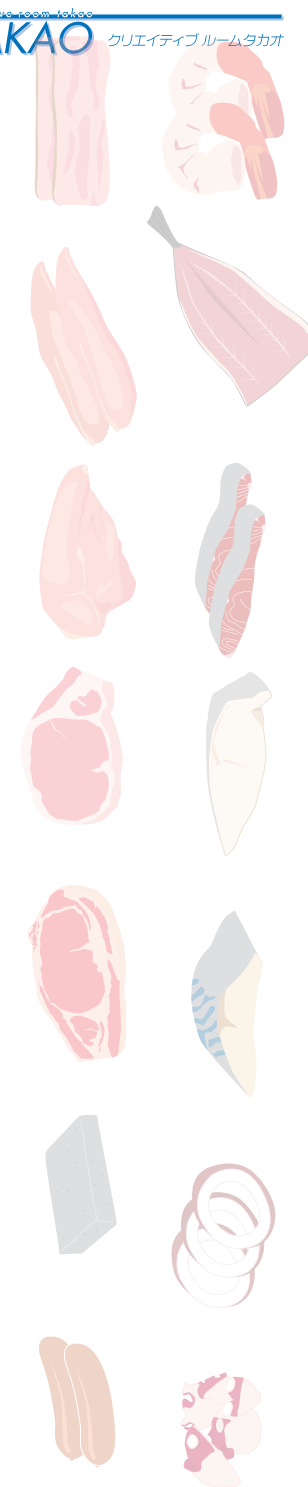
- メリット 1：BASE かんたん決済がある
- メリット 2：Instagram と連携できる
- メリット 3：500 万人が使う専用アプリがある
- メリット 4：リアルショップに出店できる

③多機能なのに利用料金が安い

- 機能 1：ショップデザイン機能
- 機能 2：BASE Apps (拡張機能)
- 機能 3：オリジナル商品の作成・出品
- 機能 4：BASE LIVE
- 機能 5：デジタルコンテンツ販売

BASE の利用料金

以上がおすすめ理由とメリットです。続いてメリットの詳細を記載いたします。



BASE（ベース）のメリットの詳細

BASE（ベース）のメリットの詳細を列挙いたします。

メリット 1：BASE かんたん決済がある。

- ・希望の支払い方法が選べないと購入を控えるお客様が多い。
※商品に魅力を感じても支払い方法で問題があると、他のお店に流れたり、購買意欲がなくなる場合がある。

メリット 2：Instagram と連携できる。

- ・Instagram の投稿に商品をタグ付けして、BASE の商品販売ページへ直接リンクさせられる。
※半数近くのユーザーが Instagram を見て商品を買った経験があり、そのうち7割のユーザーが衝動買いを経験との調べ。

メリット 3：500 万人が使う専用アプリがある。

- ・アプリ経由の集客が見込めるのもメリット。
※アプリをダウンロードした 500 万人の方に見てもらえる可能性がある。

メリット 4：リアルショップに出店できる。

- ・マルイの人気エリアに自分のお店の商品を置いてもらえる。
※渋谷マルイのスペースを借りる方法など。

以上がメリットの詳細です。続きましてデメリットを記載いたします。

BASE（ベース）のデメリット

BASE（ベース）のデメリットを列挙いたします。

デメリット 1：集客力が弱い

- ・楽天や amazon に比べると知名度で劣る。
- ・簡単にネットショップを開設できる＝ライバルの数が多い。
※個人や法人でも、ネットショップを出店するだけでは売上を伸ばすのは困難。
- ・工夫・努力が必要＝自社ホームページで PR する。

デメリット 2：売上が上がるほど費用がかさむ

- ・ネットショップ開設サービスは、固定月額費用（約～3,000円ほど）がかかる
ところと、開設は無料だが商品が売れた時に料金がかかる仕組みの2種類。
- ・本格的に事業をしたい、売上を伸ばしたい＝固定月額費用の仕組みの方がお得。
- ・BASE（ベース）の決済手数料は、「売上額の3.6%+40円」というルール。
※1,000円の商品が30個売れた場合…決済手数料だけで2,280円がかかる。
約30個が分岐点。ただし、クレジットカード決済、コンビニ決済・
Pay-easy、銀行振込、後払い決済、キャリア決済、PayPal（ペイパル）決済
の6つの決済方法に対応しているため、守備範囲は広い。

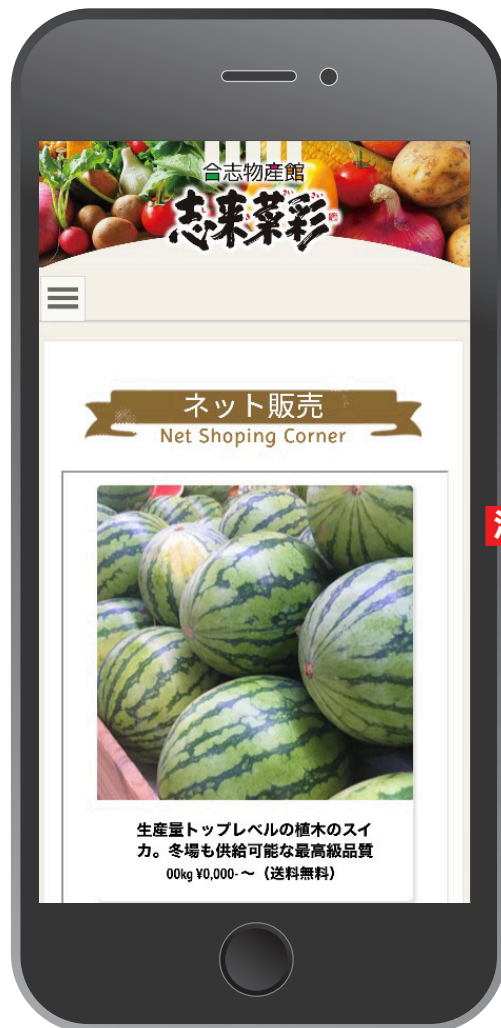
デメリット 3：自由度が低い

- ・用意されているテンプレートを組み合わせるため、細かな要望は反映されない。

以上がデメリットです。個々では搭載出来ない機能が豊富に揃っているメリットは、デメリットを凌駕しているかもしれません。

BASE（ベース）をベースにした内容

BASE（ベース）の内容を、御社ホームページに貼り込んでいます。



決済



実際の御社のホームページを再現して、ネット販売のページのみ嵌め込んでみました。
スマホから下記 QR コードを読み取りご覧ください。
最初のスイカの写真をタップすると、決済ページに移動します。
また、他のページとのリンクは正常なモノではありません。
ネット販売のページのみでご確認ください。



BASE（ベース）のページを更新すると、下の囲みの部分に反映されます。
よって、ホームページ制作ソフトなどを使う必要がなく、ネットにつながっていれば社内の担当の方が作業できます。 ※右□をクリックしますと、PCにつながります。

コスト

BASE（ベース）自体は無料のネットショップ開設サービスですが、御社スタッフが作業出来る様にするための、開設当初の作業を費用として計上させていただきます。

また、現在のホームページに、新たにネット販売のコーナーを設けていただく必要があります。御社ホームページを制作された会社様の制作費は別途かかります。

【当方の制作】

・ BASE（ベース）	0 円
・ 開設作業	30,000 円 (税別)

【現ホームページ制作会社】

・ ネット販売コーナー追加作業	別途見積
-----------------	------

以上となります。

ご検討のほど、よろしくお願いいたします。